

## 平成30年度第2回青森市指定管理者選定評価委員会会議概要

- 1 開催日時 平成30年7月13日(金) 10:30~11:20
- 2 開催場所 青森市役所本庁舎2階庁議室
- 3 対象施設 青森市浅虫海づり公園
- 4 出席者
  - (1) 選定評価委員 委員長 横内 修(企画部理事次長事務取扱)  
副委員長 山谷 直大(総務部理事次長事務取扱)  
外部委員 森 宏之(青森大学 教授)  
外部委員 西村 晴夫(東北税理士会青森支部 税理士)  
委員 加福 理美子(市民部次長兼行政情報センター所長)  
" 柿崎 哲男(環境部 次長)  
" 長谷川 敬(浪岡事務所 次長総務課長事務取扱)
  - (2) 施設所管課 水産振興センター 所長 門間 隆  
主幹 伊丸岡 裕之  
主査 泉 慎也
  - (3) 制度所管課 企画調整課 課長 舘山 公  
主幹 高野 新  
主査 小笠原 誉史
- 5 案件 「指定管理者募集要項」に係る審査
- 6 会議概要

配布資料に基づき、水産振興センターより、募集要項・仕様書・選定基準・責任区分等を説明。

### (1) 審査結果

募集要項等については、指摘された事項を修正した上で募集に当たること、全委員異議無く全会一致で了承された。

### (2) 主な質疑内容

委員：平成28年度において入場者数が少なくなっているが、原因がわかるか。

施設所管課：天候の影響が大きいものと考えている。ゴールデンウィーク、その他の休日などに天候が悪い日が続く年には、利用者数が落ち込む傾向があるようだ。

委員：利用券については、金銭や出納簿との照合等、適正な管理を行うべきだが、仕様書上の記載が不十分ではないか。

施設所管課：適正に管理を行うべき旨の文言を追加する。

委員：利用者が海に落ちたときの救助の対応について、仕様書に細かく明記しないのか。

施設管理課：仕様書には、救命胴衣の着用や浮輪の取扱い等について記載しているが、救助の細かな内容については、指定管理者が作成する危機管理マニュアル等での対応としたい。

委員：利用料金の減免については、「青森市浅虫海づり公園条例」の規定にあわせ、市長に権限があり、指定管理者がその手続きを行う旨の表現に整理すべきではないか。

施設所管課：条例にあわせて文言を整理する。

委員：仕様書の中にあるつり魚の実費徴収については、いけすを利用する場合で考えているのか。

施設所管課：いけすを利用する場合で考えているので、その文言を追加したい。